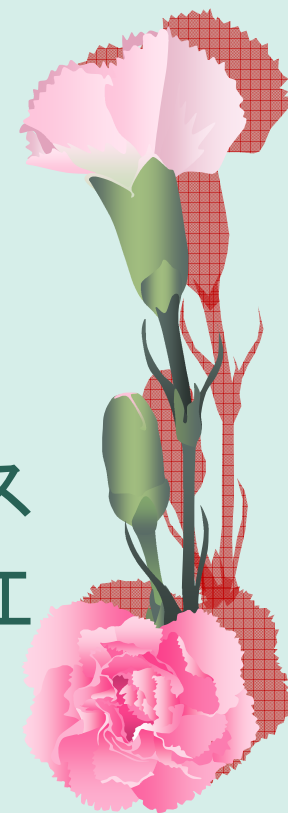


同世代の 子育て・ママ育てガイドブック

 東広島市三ツ城コミュニティーハウス

 古玉菊江



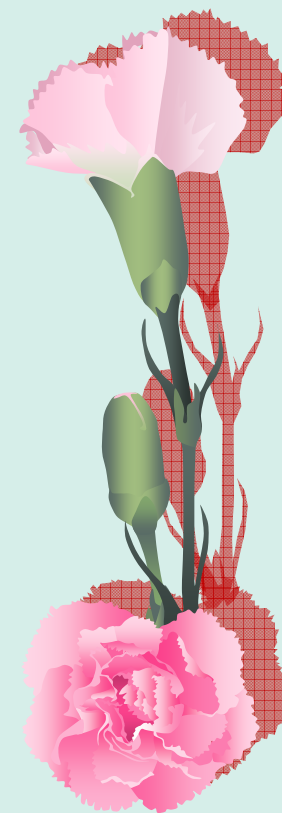
はじめに

- 本市には、毎年発刊している「子育てガイドブック」がある。しかし、十分な活用が見られない。
- 本市の家庭教育支援のバイブルとして、また、子ども・保護者・支援者が共に「育つ」潤滑油としての活用を目指すこんなガイドブックがほしい。



発表の流れ

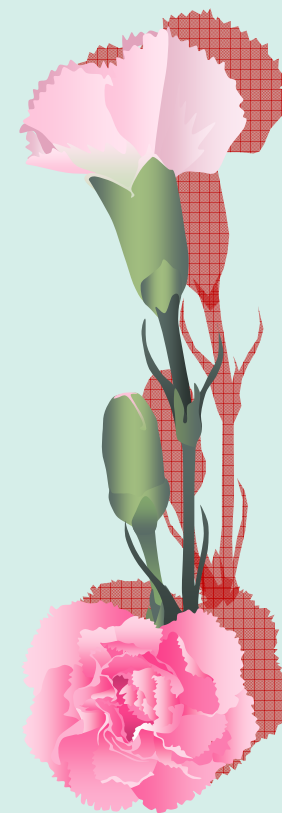
- (1) 地域の現状
- (2) 解決すべき地域の課題
- (3) 事業実施の提案
- (4) 実施体制
- (5) 関係者の声・具体事例
- (6) 見込まれる成果・効果
- (7) 今後の展望
- (8) 終わりに



(1) 地域の現状

□問題の背景

- ・社会全体で子育て家庭、親の支援が本格化。
- ・基本理念「つながる・つなげる・育ちありのまちづくり」のもと、子ども、保護者、支援者がともに育つ必要。
- ・すべての子どもと親への、切れ目のない支援と、情報提供相談体制の充実が必要。

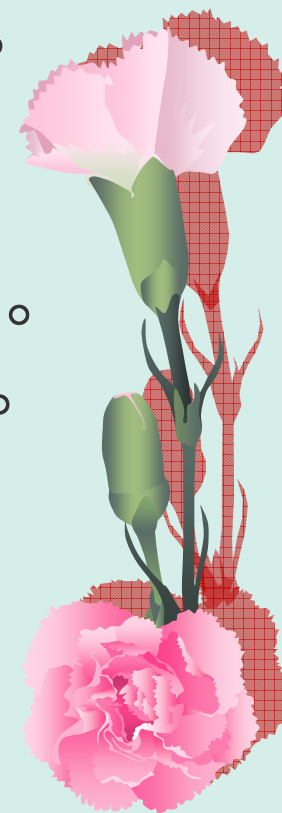


(1) 地域の現状

□三ツ城コミュニティーハウスはどんなところ

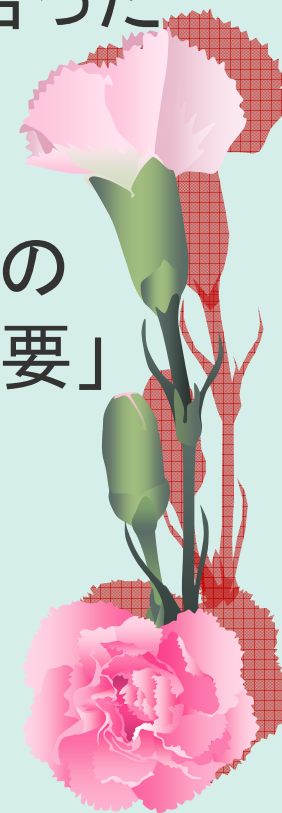
○地域の子育て支援の拠点

- ・場所：学校の中にあるので人が集まりやすい。
地域の人にも呼び掛けやすい。
- ・環境：安心して活動できる。
退職された知識豊富な方が周りに多い。
- ・募集：チラシなど子どもを通じて配布しやすい。
親子の把握がしやすい。



(2) 解決すべき地域の課題

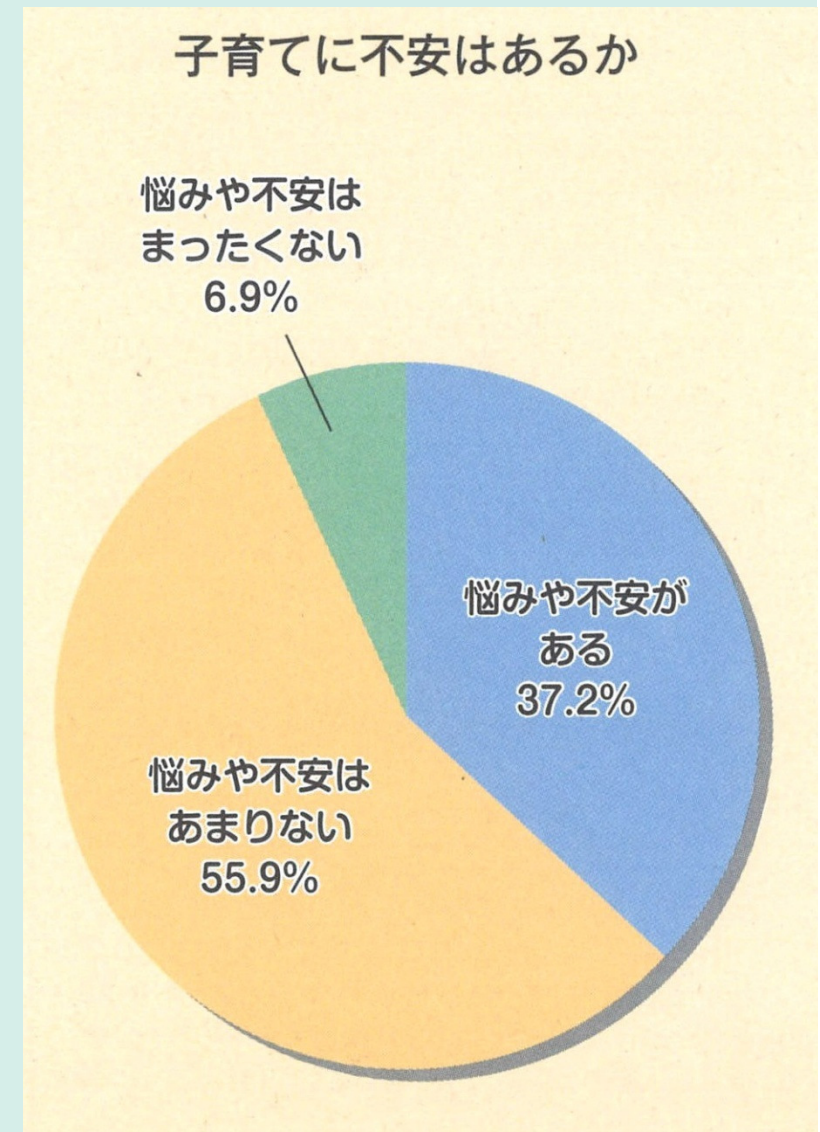
- ・『「子育てガイドブック」の変容に向けて①第1期(乳幼児)②第2期(幼稚園・保育所)③第3期(小学校)に分け、同年代の子どもを持つ保護者に合った「子育てガイドブック」を作る。』
- ・その為には、「アンケートによる調査、掲載内容の確認・情報収集、編集方法の習得の3点が必要」



(3-1) 事業実施の提案1

アンケート調査

- ・ある場所に絞って調査する。
- ・「子育てに不安はあるか」



(3-2) 事業実施の提案2

学習会

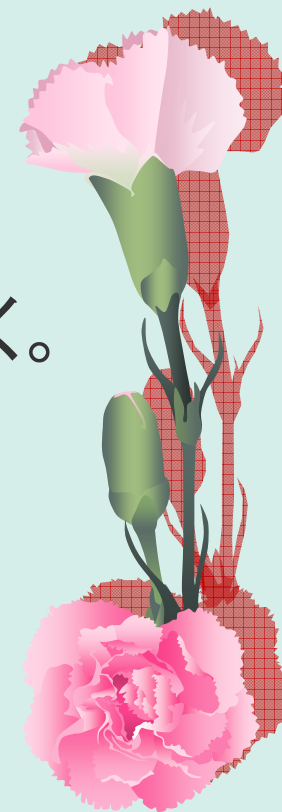
- ・同世代の保護者の「切実な悩み」のための講座を開設する。

①プログラム名

「東広島市子育てガイドブック養成講座
ー同世代の悩みに応えてー」

②内容

- ・「ガイドブック」に携わった関係者の話を聞く。
- ・月1回の会合を持ち交流する。



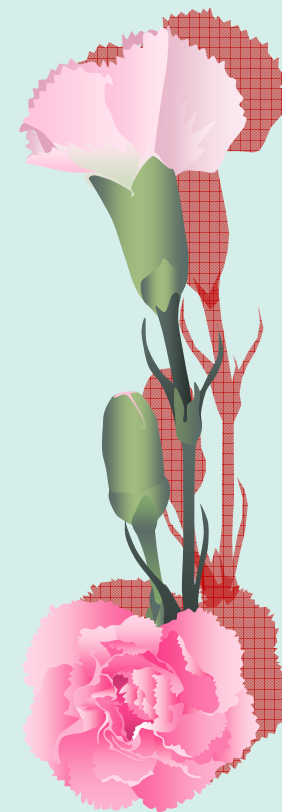
(3-3) 事業実施の提案2

③対象者

- ・三ツ城小学校区内外で子育てボランティア活動を行っている同世代のお母さん。

④プログラムの実施方法

- ・本市の子ども子育て支援事業の概要。
- ・「子育てガイドブック」の内容確認・習得。
※関係機関の出前講座の実施。
- ・子育て実施機関との交流。
- ・子育て目標の改変について。



(3-4) 事業実施の提案3

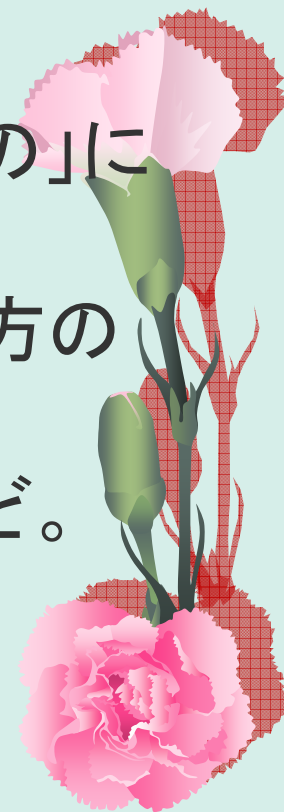
ガイドブック作成講習会

○対象者

子育てボランティアを行っている同世代の母親

○実施方法

- ・ガイドブック指導は編集者の話を聞く。
- ・『ガイドブック』を作る上での「基本となるもの」について詳しく指導を受ける。
- ・取材の仕方、文章の書き方、カットの入れ方の工夫等の指導。
- ・個性を活かしたガイドブックの作製方法など。



(4) 実施体制

○専門機関

広島県西部東保健所

社会福祉協議会

子育て・障害総合支援センター

○教育機関

広島付属幼稚園

あい西条保育園西条中央

三ツ城小学校

中央中学校

県立賀茂高等学校

○学習機関

広島大学

中央図書館

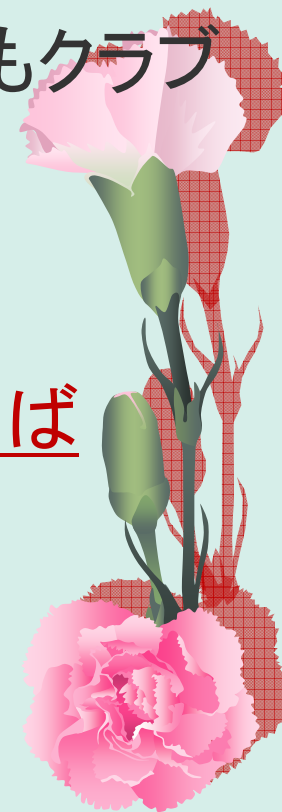
中央生涯学習センター

三ツ城いきいき子どもクラブ

○児童青少年施設

児童青少年センター

キッズプラザゆめもくば

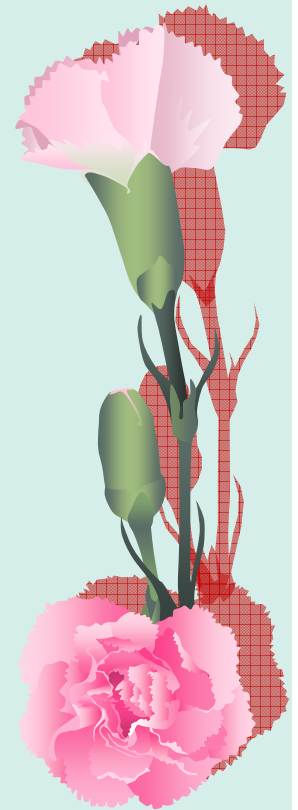


(5) 関係者の声・具体事例

○関係者の声

- ・地域で楽しく安心して子育てができるよう、子育て親子に温かい手を差し伸べてほしい。
- ・親子の集まれる場所がもっとあればよい。

インタビューシート→



(5) 関係者の声・具体事例

○東広島子育て情報誌の発行者に取材

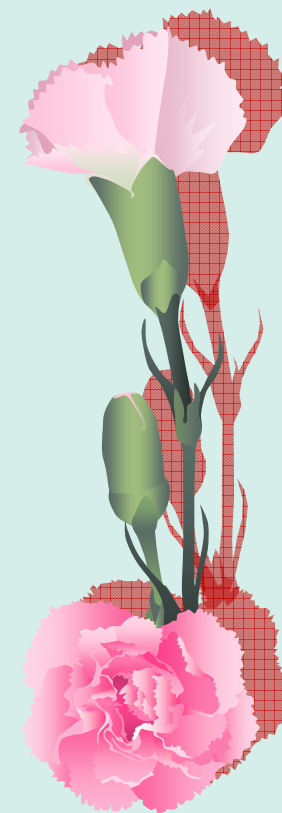
①情報誌の目次

- ・東広島のいろいろなママを紹介
- ・イベント情報
- ・子育て応援し隊
- ・保育園一覧
- ・気になるお口のこと など

②内容

- ・同世代の子どもたちにふさわしい内容
- ・親子で思わず出かけてみたい
- ・手に取ってみるだけで楽しい

参考資料 [ポナママ](#)→

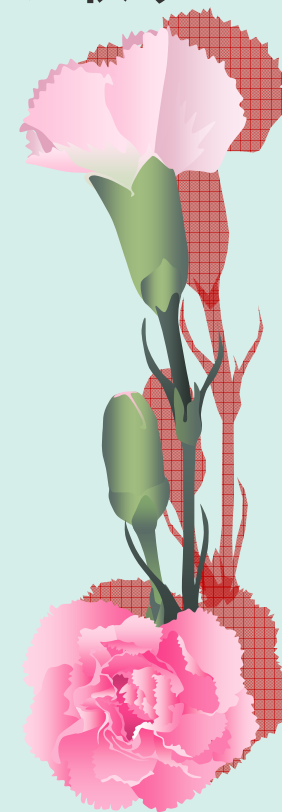


(6-1) 見込まれる成果・効果

○評価体制、成果指標

①アンケート調査

- ・アンケート調査をすることによって、母親の子育ての悩みを把握することができ、悩み解消の今後の取り組みに向けての方向付けができる。



(6-2) 見込まれる成果・効果

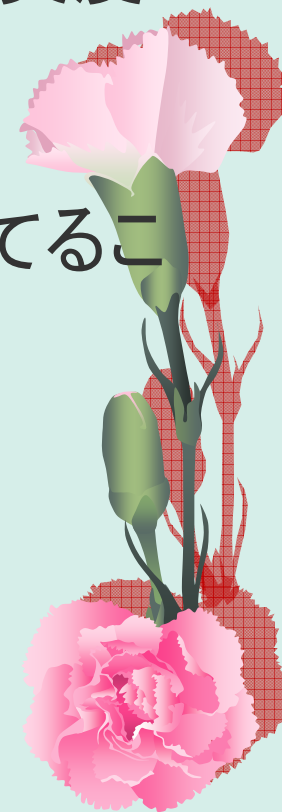
○評価体制、成果指標

③学習会

- ・知恵を出し合うことで貴重な意見を吸収できる。
- ・お互いの意見を出し合うことで仲間づくりの充実度が増す。

④ガイドブック養成講座

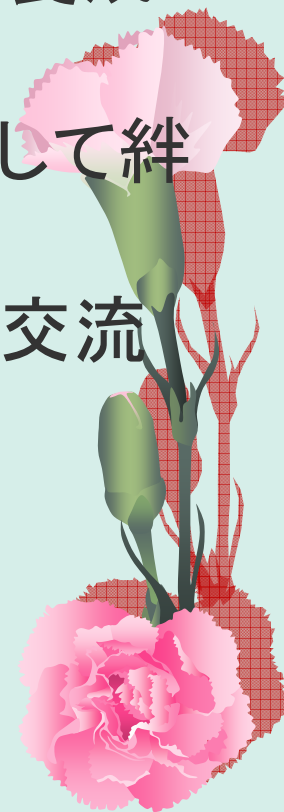
- ・編集者に詳しいプロの話聞き、編集に役立てることができる。



(7-1) 今後の展望

○2年目

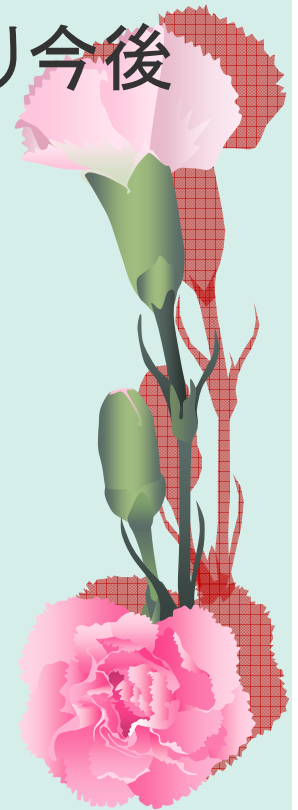
- ・初年度の「ガイドブック」づくりを受け、2年目で【ボランティア養成】
- ・ベテラン(経験豊富な人)を招いてボランティア養成講座をしてもらう。
- ・活動を増やしていくことにより、仲間づくりを通して絆が深まればよい。
- ・ボランティア養成では、聴講後訪問したり意見交流したりして今後の参考にする。



(7-2) 今後の展望

○3年目

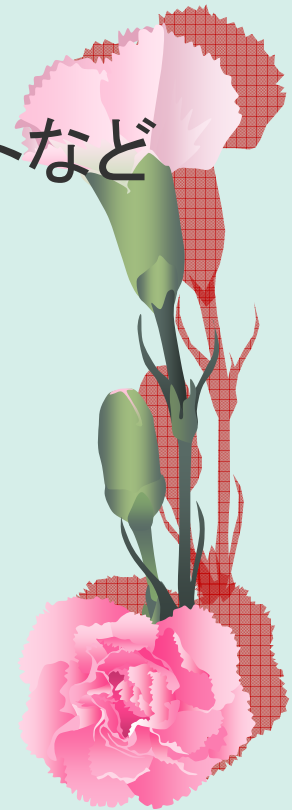
- ・3年目で養成したボランティア自主サークルを立ち上げ、別の子育て支援活動を企画・展開する。
- ・自立を目指す。
- ・他の地域に出かけ、参考になることは持ち帰り今後の参考にする。



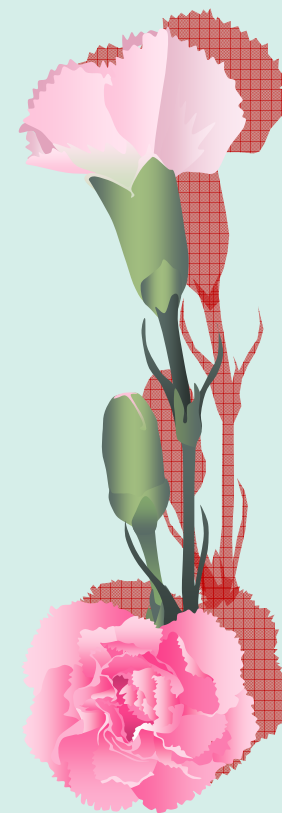
(8) おわりに

○まとめ

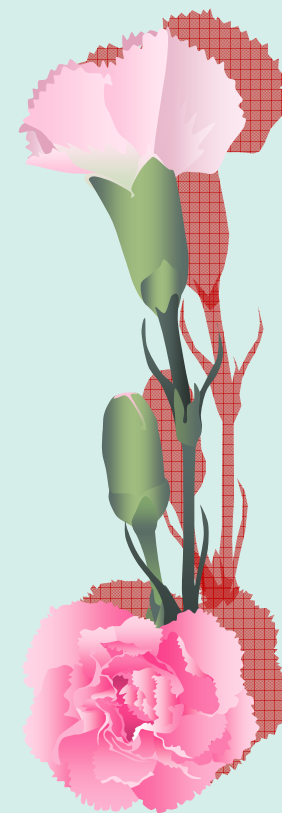
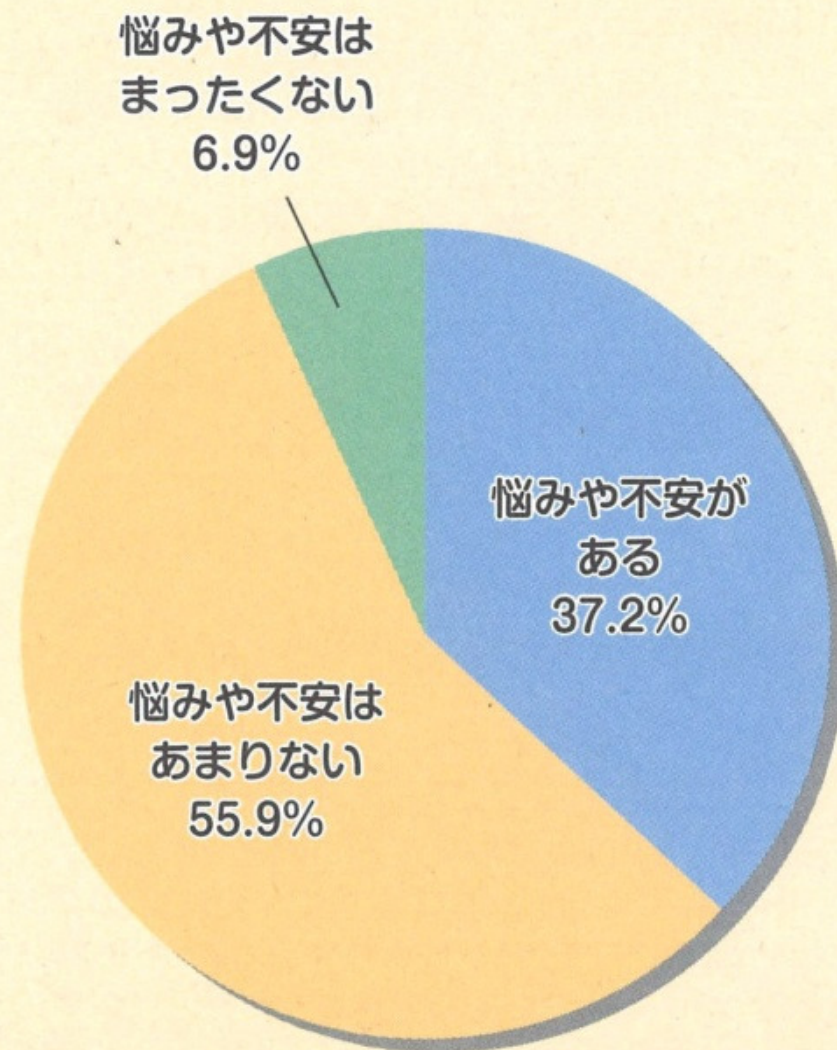
- ・「ガイドブック」の見直しに取り組み、同年代の母親が気軽に読めるよう工夫していきたい。
- ・若い世代が積極的に活用しているインターネットなどのネットワークにつなぐ工夫をしていきたい。



ご清聴ありがとうございました。

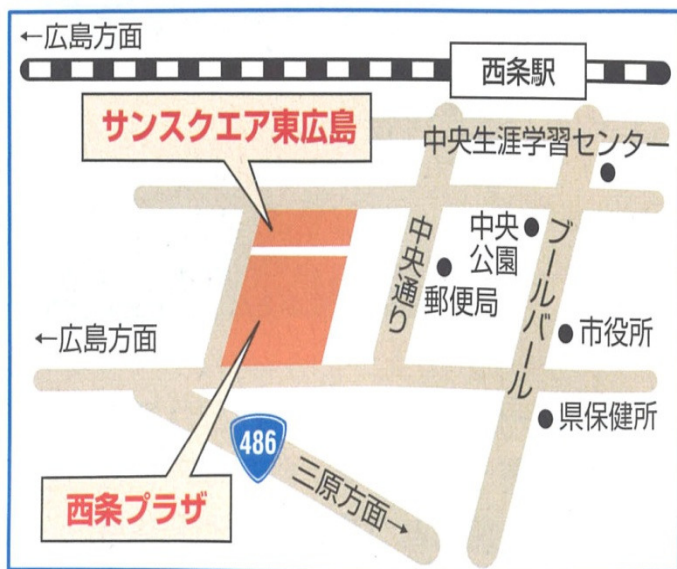


子育てに不安はあるか



(資料 グラフ)

●子育て・障害総合支援センター（はあとふる）



はあとふるは「子育て支援」、「障害者相談支援」によりさまざまな角度から子育て家庭を応援する複合施設です。

- 所在地 西条西本町28-6
 Sansukuea Higashihiroshima 1階
 西条西本町28-30
 ショッピングセンター西条プラザ1階
- 電話 082-493-6071
- F A X 082-424-3841

はあとふる



はあとくん

< Sansukuea Higashihiroshima 1st floor >

障害者相談支援センター

障害のある方およびその家族を対象に、本人や家族等の相談に応じる「相談支援」、社会的資源を活用した生活しやすい環境づくりをお手伝いする「生活環境を整えるための支援」、福祉サービスの利用援助、社会生活力を高めるための支援等を行っています。

- 電話 082-493-6073
- 受付日時 月曜～土曜日 8時30分～17時15分
(予約については、この限りではありません) (祝日・年末年始を除く)

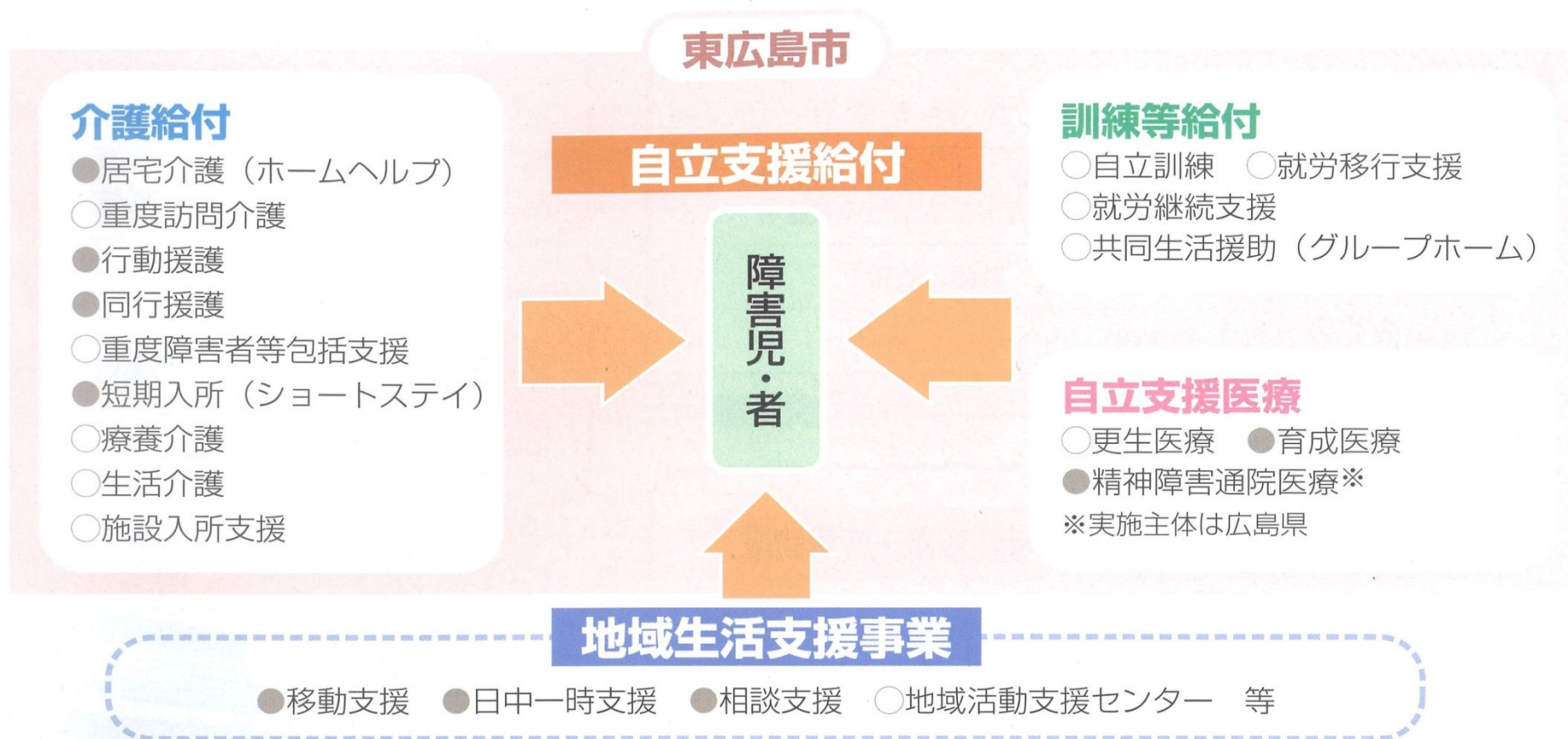
(資料 はあとふる)



障害者総合支援法によるサービス

お問い合わせ 障害福祉課 ☎082-420-0180 FAX082-420-0181

障害のある人が、住み慣れた地域で安心して暮らすために、下図のような仕組みの障害福祉サービスがあります。利用者負担は原則その費用の1割です。ただし、負担が重くなりすぎないように、所得に応じて上限が決められています。



（資料 障害者総合支援）



東広島市社会福祉協議会

お問合せ

社会福祉協議会本所 ☎082-423-2800
黒瀬支所 ☎0823-82-2026
福富支所 ☎082-435-2247

豊栄支所 ☎082-432-2083
河内支所 ☎082-420-7011
安芸津支所 ☎0846-45-0201

そよかぜねっと

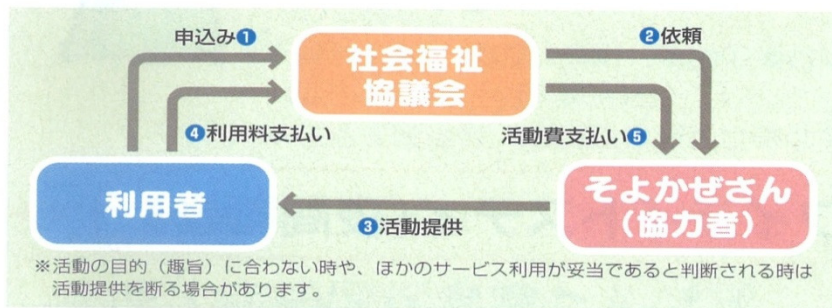
子育て真っ最中の方や高齢者、障がい者、介護をしている方など「ちょっと困っている」利用者が、そよかぜさん（協力者）と一緒に活動することで、お互いの暮らしを支えあう活動です。

◆活動内容◆

買い物、手続き代行、料理、掃除、子守り、散歩の付き添い、草とり、ゴミ出し、薬局への薬の受け取り、蛍光灯の交換などの日常生活の困りごと

◆利用料◆

1時間あたり300円（1回あたり約2時間まで）



あったか応援センター（ボランティアセンター）

ボランティア活動の相談受付や養成・登録、活動のコーディネート、活動者や関係団体のネットワークづくり、活動情報の提供を行っています。障がいのある子どもたちの余暇支援、様々な企画を年間通して行い親同士・ボランティア・地域の方との交流の場づくりなども行っています。

（資料 社会福祉協議会）





<西条プラザ1階>

子どもとお父さん、お母さんたちが気軽に集える「キッズプラザひがしひろしま」

ゆめもくば

主に0、1、2歳の親子がくつろいで過ごせる場所で、気軽に立ち寄ることができます。

- 電話 082-431-3350
- 開館日 月曜～土曜日 10時～15時
- 休館日 第1・3・5木曜日の午前 第2・4・5土曜日
日曜、祝日、年末年始
- 利用料 無料（行事により実費負担が必要です）
- ホームページ <http://www.yumemokuba.net/>

ひろば

お父さんやお母さんが見守りながら安心して過ごせる場を提供します。

イベント・講座

親子遊びや子育ての講習を行っています。

相談

気になることはお気軽にスタッフにご相談ください。
小児科医師・歯科医師、保健師・栄養士が相談会を行っています。

情報提供

掲示板に市内外のイベント情報等を掲示しています。
絵本・子育て情報誌・書籍の閲覧・貸し出しをすることもできます。



2歳ひろば



ママほっと講座



0歳ひろばのふれあいタイム



ランチタイム

(資料 ゆめもくば)

インタビュー調査ヒアリングシート

- <前提>・ネットワーク型行政(縦割り行政からの脱却)と言われるが、実際にはそれほど横の連携はとれていないのではないか。
 ・「地域の多様な主体と協働」が行政課題となっているが、それらがどのような活動をしているのかを案外知らないのではないか。
 <視点>・なぜ調査が必要なのか。本調査によって何を明らかにしたいのか。(できるだけ前向きに。)
 ・行政の関係部局や施設・団体の垣根を越えての連携を阻むものは何か。(連携は非効率的なのか。効果は予測されるが踏み出さないのか。)
 ・地域の多様な主体と連携・協働しているか。その場合の問題点や課題を把握しているか。連携相手は何を思っているのか。
 ・(行政職員として、私たちは力を付けているのか。行政の力を高めるための努力をしているのか。)

◆調査の目的

ヒアリング日時 平成 年 月 日() : ~ :

ヒアリング方法 個別面接聴取(場所:) 電話調査 その他()

応対者: 調査実施者:

◆調査対象(組織・団体等)

名称	基幹型子育て支援センター
代表者	

調査項目は、必要に応じて加筆修正すること。

※下調べをして、可能な範囲で事前に記入しておく。

◆主な事業・活動内容

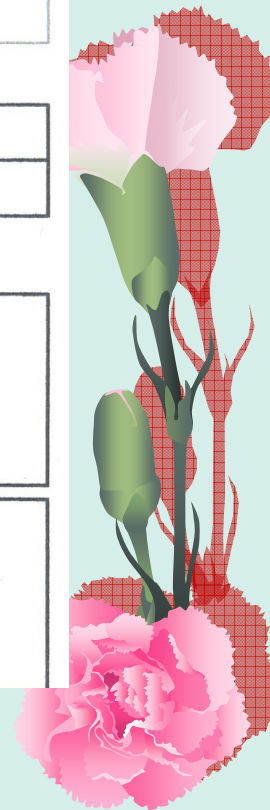
東広島市内の子育て支援に関わる個人や団体等の指導育成、連携強化並びに子育て支援情報の一元化を促進することにより、地域における子育て支援機能の充実を図る。

◆公民館(生涯学習振興・社会教育行政)に抱くイメージ・期待

<視点>私たちと一緒にどんなことができそうですか?

地域の拠点となり、世代を越えて柔軟な活動をしていただけるものと思っています。

(資料 インタビューシート)



東広島の子育て情報誌@ポナママ Pönamamä



- 03 Ponamama誕生まで&
シティプロモーション認定事業について
- 04 来て見て参加。そして発見!
東広島のイベント情報 10~2月
- 06 お出かけしましょ☆
特集 公園へGO!&スナップショット
- 11 いろんなママのいろんなステキ発見!
MamaStyle
- 12 **フレスタ×Ponamama コラボレシビ**
大人メニューも簡単アレンジで子ども向けに♪
- 14 お口の疑問・質問アレコレ
おしえて! いけがみ先生
- 16 **東広島 ステキ☆家族**
黒瀬町の国際結婚familyを紹介
- 18 みんなで参加・そしてつながろう! **子育て応援し隊**
- 19 (望いの)涙ナシには語れない?!
表紙・裏表紙 撮影裏側密着取材
- 20 保育園一覧
- 22 アンケート・読者モデル&投稿写真 応募要項
- 23 ☆…Ponamamaスタッフのつぶやき…☆

.....ごあいさつ.....

Pönamamä ポナママの由来

私たちはアンケートを通じて、東広島で子育て中の方が「もっと地域の情報が欲しい」と要望されていることを知りました。「Pona」とはハワイ語で「絆」という意味です。地元根差した情報誌を作ることで日々子育てに奮闘している方、また支援されている方を繋ぎ、情報や交流の架け橋になりたいと考え「Ponamama」と名付けました。

はじめまして、そして手に取っていただきありがとうございます!

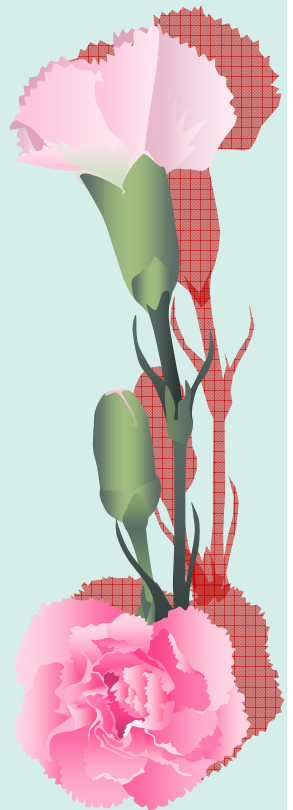
やる気はあっても何から手をつけていいのかわからず模索していた私たちに、多くの方々が手を貸してくださり無事にPonamama創刊号を発行することができました。

由来の通り、いろんな方の「絆」となるようこれからもがんばります!

今回は東広島の公園特集を厳選3ヵ所紹介しています。取材時お会いしたご家族のスナップショットもありますよ~。

今後読者モデル等も募集するので、興味がある方はぜひぜひ応募してくださいね。

表誌モデルはるサン(1才8ヶ月)
たいせーくん(1才3ヶ月)
撮影協力/吉田依未さん
(フォトスタジオCache-Cashe coucou)



(資料 ポナママ)

※Ponamamaに登場している方々は全て撮影の承諾を得てご協力を頂いております。
年齢・月齢等は、撮影時及び取材した時点のもので掲載しています。
※本誌で掲載している内容は、発行日以降変更されることもありますので、ご了承ください。

東広島市 生涯学習まちづくり出前講座 平成26年度

生涯学習まちづくり出前講座とは、市民の皆さんの聞きたい、知りたい内容をメニューの中から選んでいただき、市または公的機関・団体の職員などが講師となり、皆さんのもとへ出向き、お話しするものです。



ご利用について

1 利用できる方

市内に在住、通勤または通学しているおおむね10人以上の自治会・サークルなどの団体やグループです。 ※政治・宗教・営利を目的とするものは除きます。

2 開催時間と会場

開催時間は、原則として平日の午前10時から午後5時までの間で90分以内とします。
会場は、地域センターや集会施設その他市内であればどこでも構いません。ただし、特定する会場でしか開催できない講座もあります。 ※曜日、時間などは、相談に応じます。

3 会場の準備など

この講座は、市民の皆さんのもとへ講師を派遣するものですので、会場の手配、受講者への周知などは、申込者（主催者）でお願いします。

4 受講料

受講料は無料です。ただし、テーマに※の付いている講座は講師の交通費・教材費などがかかる場合があります。（備考欄でご確認ください。）



5 申込方法

講座を受講しようとする団体・グループなどの代表の方は、メニューの中から希望のテーマを選び、裏面の申込書に記入して、開催希望日の6ヶ月前から開催希望日の3週間前までに、生涯学習課へお申し込みください。なお、業務の都合などにより開催日時の希望にそえない場合もあります。

6 お 願 い

- (1) 講座は、当初に設定した時間内で終わるようお願いします。
- (2) その場に対応できないことがある場合も予想されますのでご了承ください。
- (3) この講座は学習の場であり、苦情、要望を受け付ける場ではないことをご理解ください。

東広島市生涯学習推進本部
東広島市生涯大学システム運営協議会

